２０２２年１２月の天候（山形県）

目　　次

１　天候経過

２　日々の気圧配置

３　気候統計値

４　気象経過図

５　気象分布図

６　極値・順位更新

７　その他

山 形 地 方 気 象 台

本資料に関する問い合わせ先

山形地方気象台

ＴＥＬ　023-622-0632

ＦＡＸ　023-633-0620

[注意事項]

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、山形は気象官署、酒田、新庄は特別地域気象観測所、鶴岡・長井・米沢は地域気象観測所の観測値を使用しております。資料中の観測値は、後日、内容を訂正・追加する場合があります。

なお、本資料の著作権は山形地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「山形地方気象台の資料に拠った」旨記載してください。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きに拠るものとします。

１　天候経過（２０２２年１２月）

【今月の特徴】

〇記録的に多い降水量　〇中旬と下旬の記録的な大雪

・新庄、鶴岡、小国など 12 地点で月降水量の多い方から 12 月として 1 位を更新した。
・肘折で 18 日の降雪の深さ日合計が、観測史上 1 位を更新した。
・大井沢、左沢、長井、小国で 23 日の降雪の深さ日合計が、観測史上 1 位を更新した。

【概況】

月

この期間、冬型の気圧配置が続いて雪または雨の日が多かった。大雪や大雨となる日も度々あり、特に上空に強い寒気の入った 18 日と 23 日は、日降雪量（降雪の深さ日合計）が観測史上 1 位を更新する地点があるなど、記録的な大雪となった。

月平均気温は平年並から低い。月降水量は多いまたはかなり多い。月間日照時間は少ないまたはかなり少ない、置賜では平年並の所があった。月間降雪量は多いまたはかなり多い、村山と置賜、庄内では平年並の所があった。

上旬

冬型の気圧配置の日が多く、雨や雪の日が続いた。2 日は山沿いで大雪となった所があり、庄内や最上では平地でも積雪となった。また、4 日は東北地方を通過した寒冷前線の影響で庄内では大雨となった。

旬平均気温は平年並から低い。旬降水量は平年並から多い、庄内ではかなり多い所があった。旬間日照時間は少ない、庄内ではかなり少ない所があった。旬降雪量は村山と置賜で少なく、庄内と最上で平年並。

中旬

期間のはじめ、高気圧に覆われて晴れる日があったが、13 日から 14 日にかけて寒冷前線が東北地方を通過したため、大雨となった所があった。その後は、冬型の気圧配置が続いて雪の日が多く、上空に強い寒気が入った影響で大雪となる日もあり、18 日から 19 日は、最上や置賜では記録的な大雪となった所もあった。

旬平均気温は低いから平年並。旬降水量は多いまたはかなり多い、庄内では平年並の所があった。旬間日照時間は少ないから平年並。旬降雪量は多いまたはかなり多い。

下旬

冬型の気圧配置の日が多く、雪や雨の日が続いた。23 日は、強い寒気を伴った低気圧の影響により県内の広い範囲で大雪となり、記録的な大雪となった所もあった。また、27 日は、庄内や最上で大雨となった所もあった。

旬平均気温は平年並から高い。旬降水量は多いまたはかなり多い。旬間日照時間は平年並から少ない、最上ではかなり少ない所があった。旬降雪量は多いから平年並、置賜と最上ではかなり多い所があった。

２　日々の気圧配置（２０２２年１２月）

１日：日本付近は西高東低の冬型の気圧配置となる。
２日：引き続き、北日本は冬型の気圧配置となる。
３日：本州付近は高気圧に覆われる。一方、低気圧が日本海北部にあって北東へ進む。
４日：寒冷前線が東北地方を通過し、北日本は冬型の気圧配置となる。
５日：引き続き、北日本は冬型の気圧配置となる。
６日：低気圧が能登半島付近にあって北東へ進む。
７日：北日本は冬型の気圧配置となる。
８日：引き続き、北日本は冬型の気圧配置となる。
９日：本州付近は高気圧に覆われる。一方、日本海は気圧の谷となる。
１０日：北日本は気圧の谷となる。
１１日：北日本は冬型の気圧配置となる。
１２日：北日本は次第に高気圧に覆われる。
１３日：低気圧が日本海北部にあって北東へ進み、寒冷前線が東北地方を通過する。
１４日：日本付近は強い冬型の気圧配置となる。
１５日：引き続き、北日本は冬型の気圧配置となる。
１６日：引き続き、北日本は冬型の気圧配置となる。
１７日：低気圧が日本海にあって東北東へ進む。
１８日：日本付近は強い冬型の気圧配置となる。
１９日：引き続き、日本付近は冬型の気圧配置となる。
２０日：引き続き、北日本は冬型の気圧配置となる。
２１日：本州付近は高気圧に覆われる。一方、日本海は気圧の谷となる。
２２日：低気圧が日本海にあって東北東へ進む。また、別の低気圧が本州南岸にあって三陸沖へ進む。
２３日：低気圧が日本海中部にあって東南東へ進む。
２４日：日本付近は強い冬型の気圧配置となる。
２５日：引き続き、日本付近は冬型の気圧配置となる。
２６日：引き続き、日本付近は冬型の気圧配置となる。
２７日：引き続き、北日本は冬型の気圧配置となる。
２８日：低気圧が日本海中部にあって東北北部を通過する。
２９日：日本付近は冬型の気圧配置となる。
３０日：引き続き、日本付近は冬型の気圧配置となる。
３１日：引き続き、北日本は冬型の気圧配置となる。

３　気候統計値（２０２２年１２月）

・2022年12月の平均気温、降水量、日照時間

		平均気温（℃）			降水量（mm）			日照時間（ｈ）		
		本 年	平年差（℃）	階級区分	本 年	平年比（%）	階級区分	本 年	平年比（%）	階級区分
山形	上旬	3.3	-0.5	平年並	32.0	128	多い	14.2	57	少ない
	中旬	1.2	-0.9	低い	43.0	126	多い	10.5	47	少ない
	下旬	1.8	+0.5	平年並	67.5	177	多い	26.7	101	平年並
	月	2.1	-0.3	平年並	142.5	147	多い	51.4	70	かなり少ない
酒田	上旬	4.6	-1.2	低い	112.5	159	多い	5.3	34	かなり少ない
	中旬	3.4	-0.8	低い	86.5	115	多い	5.6	50	少ない
	下旬	4.4	+0.9	高い	153.5	215	かなり多い	11.7	78	平年並
	月	4.1	-0.4	平年並	352.5	162	かなり多い	22.6	54	かなり少ない
新庄	上旬	1.7	-1.1	平年並	85.0	101	平年並	7.8	60	少ない
	中旬	0.9	-0.3	平年並	187.0	213	かなり多い	4.8	45	少ない
	下旬	0.9	+0.3	平年並	210.0	231	かなり多い	10.0	75	平年並
	月	1.1	-0.4	平年並	482.0	183	かなり多い	22.6	61	少ない
米沢	上旬	3.2	0.0	平年並	31.0	72	平年並	15.2	68	少ない
	中旬	0.7	-0.8	平年並	118.5	206	かなり多い	13.3	67	少ない
	下旬	0.9	+0.3	平年並	82.5	142	多い	20.3	90	平年並
	月	1.6	-0.1	平年並	232.0	147	かなり多い	48.8	75	少ない

注】次の表示　X:欠測　):準正常値　]:資料不足値　－:現象なし　（平年値は1991～2020年の平均値）

・2022年12月の降雪量（降雪の深さの合計）と最深積雪

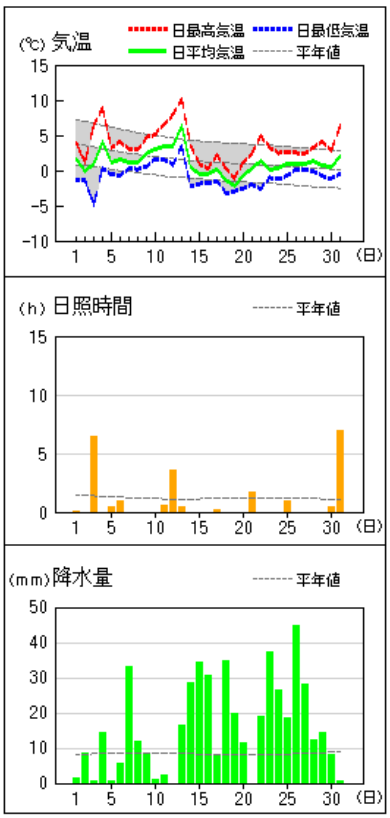
地点	降雪量					最深積雪					
	本年（cm）	平年（cm）	平年比（%）	階級区分	昨年（cm）	本年（cm）	本年 起日	平年（cm）	平年比（%）	階級区分	昨年（cm）
酒田	26	40	65	平年並	51	9	20 日	15	60	平年並	23
金山	245	164	149	多い	132	104	24 日	55	189	かなり多い	48
狩川	151	84	180	多い	136	65	20 日	28	232	かなり多い	41
新庄	267	148	180	かなり多い	182	103	20 日	58	178	かなり多い	70
向町	255	173	147	多い	233	79	24 日	62	127	多い	85
櫛引	164	94	174	多い	106	88	20 日	32	275	かなり多い	30
肘折	492)	325	151	かなり多い	362	232)	20 日	141	165	かなり多い	166
尾花沢	291	216	135	多い	229	123	20 日	76	162	多い	97
大井沢	375	278	135	多い	288	174	24 日	114	153	多い	126
左沢	220	116	190	かなり多い	141	78	24 日	35	223	かなり多い	52
山形	85	66	129	平年並	88	43	24 日	26	165	多い	42
長井	244	140	174	かなり多い	137	100	24 日	49	204	かなり多い	39
小国	334	176	190	かなり多い	203	156	23 日	68	229	かなり多い	73
米沢	160	146	110	平年並	164	49	19 日	49	100	平年並	82

注】次の表示　X:欠測　):準正常値　]:資料不足値　－:現象なし　（平年値は1991～2020年の平均値）

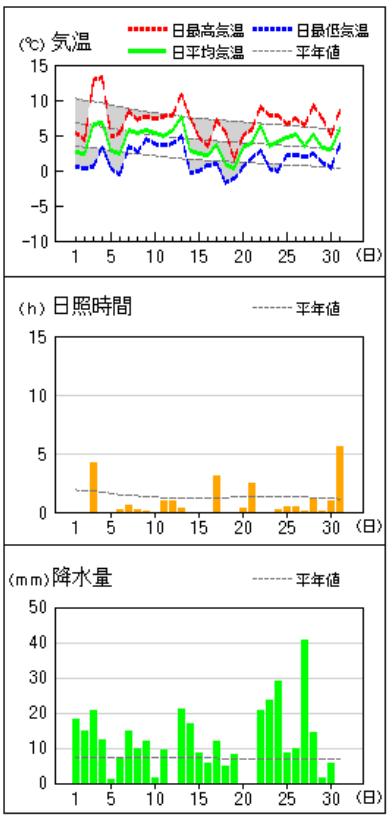
４　気象経過図（２０２２年１２月）

アメダス　気象経過図：2022年12月01日-2022年12月31日

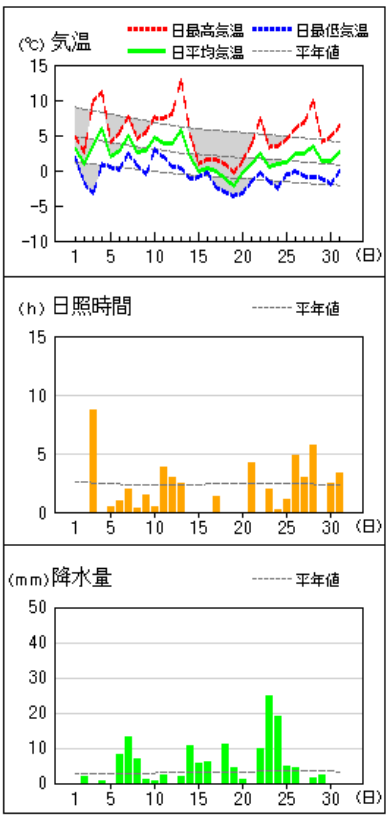
新庄



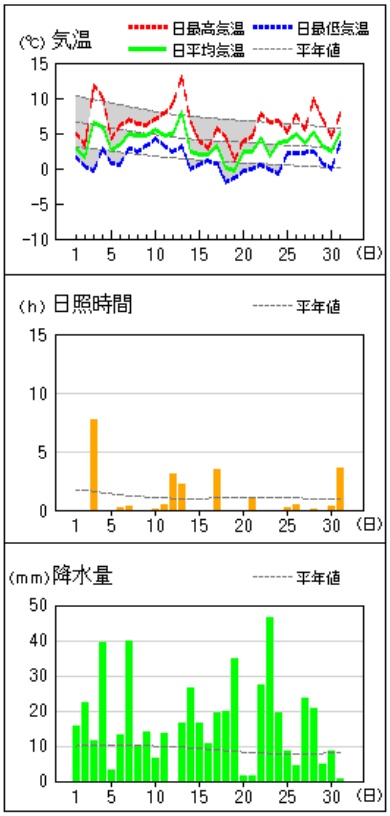
酒田



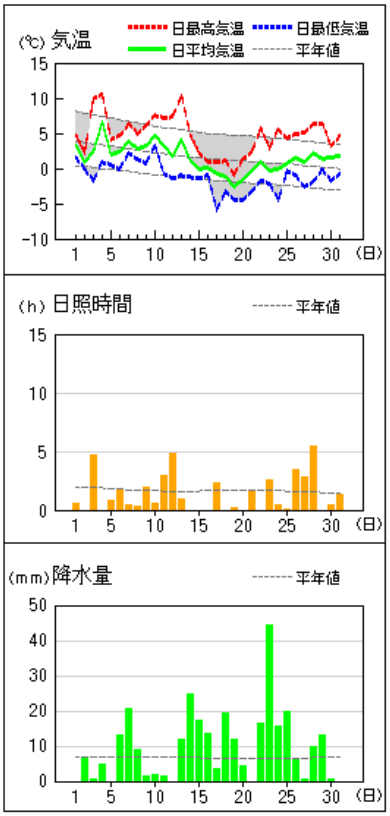
山形



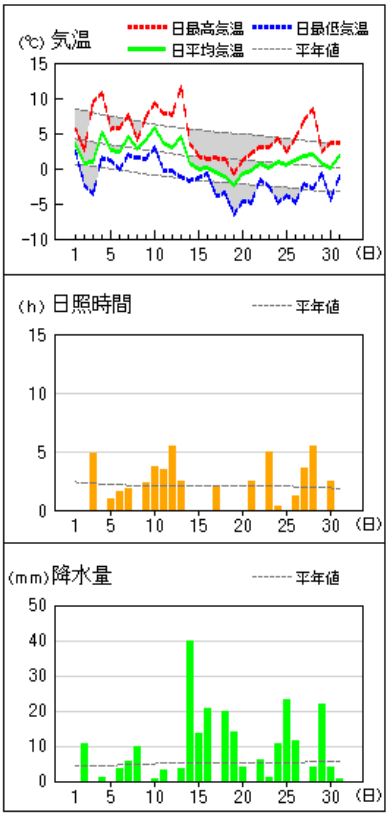
鶴岡



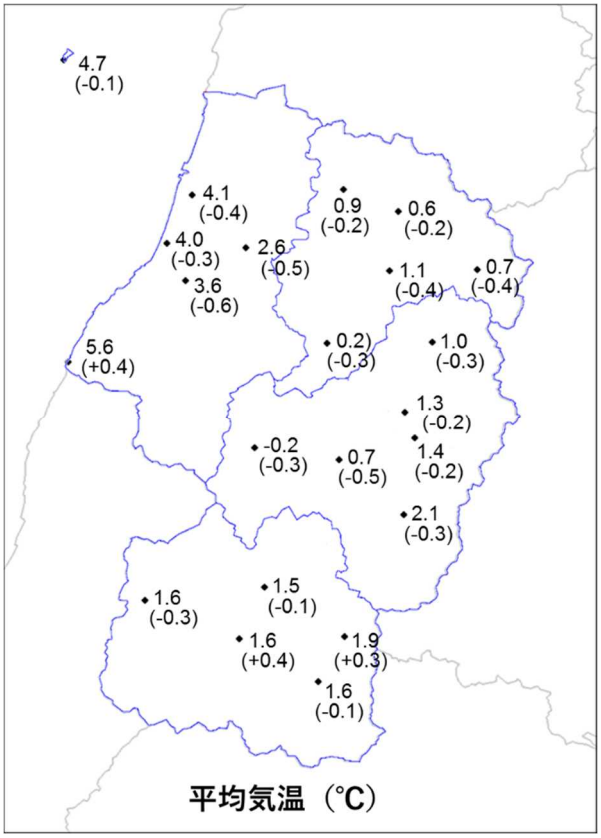
長井

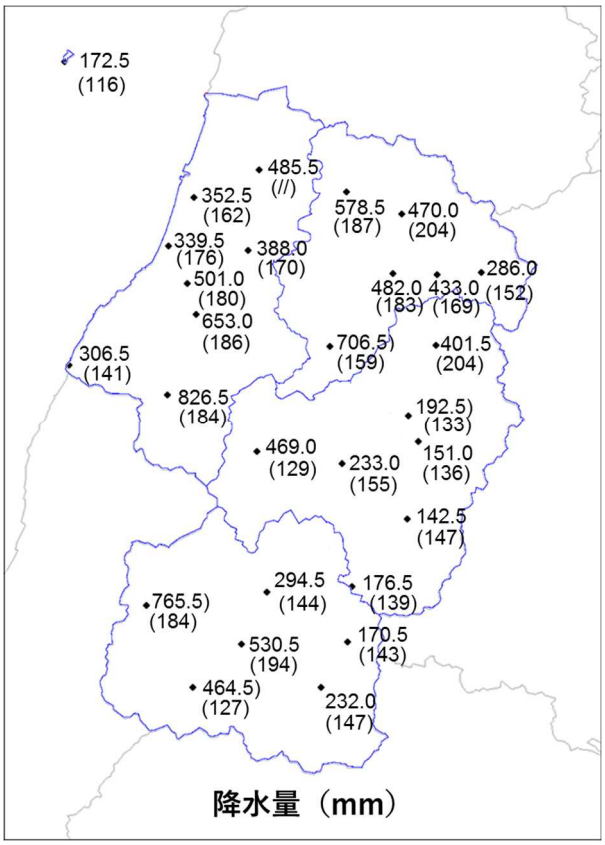


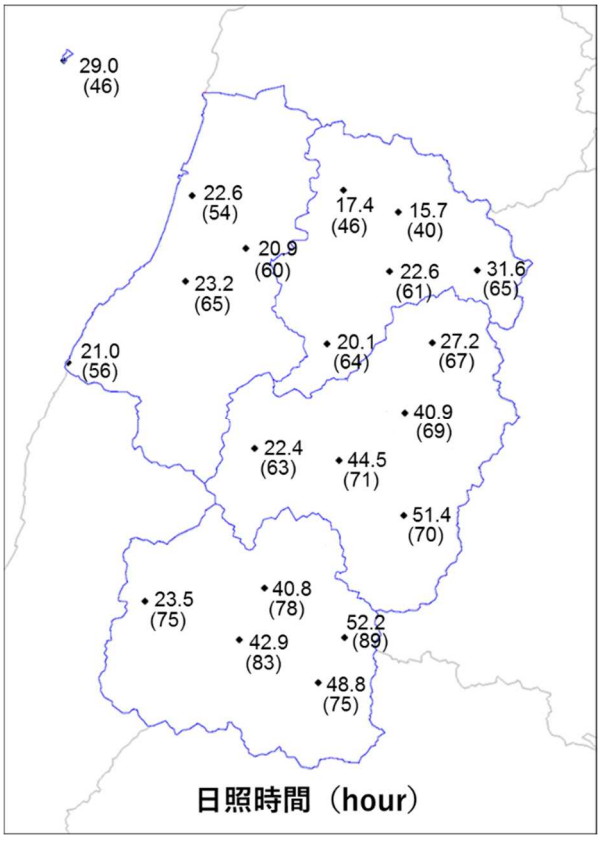
米沢



５　気象分布図（２０２２年１２月）







注】Xは欠測、）は準正常値、]は資料不足値を示す。
平均気温の（　）内は平年差(℃)、降水量の（　）内は平年比(%)、日照時間の（　）内は平年比(%)を示す。
//は平年値なし。平年値は1991～2020年の平均値。

６　極値・順位更新　（２０２２年１２月）

気象官署及び特別地域気象観測所（山形・酒田・新庄）：12 月として 1 位～3 位更新を記載

要素名 （単位）	地点名	観測値	順位	観測日	統計開始
月降水量の多い方から （mm）	新庄	482.0	1	－	1957 年

※同じ値（タイ記録）の場合は起日の新しい方を上位とする

地域気象観測所（山形・新庄・酒田除く）：12 月として 1 位更新を記載（統計期間 10 年以上）

要素名 （単位）	地点名	観測値	順位	観測日	統計開始
月降水量の多い方から （mm）	差首鍋	578.5	1	－	1976 年
	浜中	339.5	1	－	2003 年
	金山	470.0	1	－	1976 年
	鶴岡	501.0	1	－	1976 年
	狩川	388.0	1	－	1976 年
	櫛引	653.0	1	－	1981 年
	肘折	706.5	1	－	1976 年
	尾花沢	401.5	1	－	1976 年
	荒沢	826.5	1	－	1979 年
	小国	765.5	1	－	1976 年
	高峰	530.5	1	－	1976 年
降雪の深さ日合計 （cm）	向町	46	1	12 月 23 日	1983 年
	肘折	99	1	12 月 18 日	1982 年
	大井沢	77	1	12 月 23 日	1979 年
	左沢	63	1	12 月 23 日	1982 年
	長井	79	1	12 月 23 日	1979 年
	小国	96	1	12 月 23 日	1979 年
月最深積雪の大きい方から （cm）	肘折	232	1	12 月 20 日	1982 年

※同じ値（タイ記録）の場合は起日の新しい方を上位とする

７　その他

○2022 年の統計値

・2022 年の年平均気温、年降水量、年間日照時間

	平均気温（℃）			降水量（mm）			日照時間（h）		
	本 年	平年差 （℃）	階級区分	本 年	平年比 （%）	階級区分	本 年	平年比 （%）	階級区分
山形	12.6	+0.5	高い	1177.5	98	平年並	1743.9	108	多い
酒田	13.6	+0.6	かなり高い	2113.5	106	多い	1657.0	108	多い
新庄	11.5	+0.5	高い	2421.5	121	かなり多い	1432.2	108	多い
米沢	11.6	+0.2	平年並	1712.0	119	かなり多い	1687.3	106	多い

注】次の表示　X:欠測　）：準正常値　］：資料不足値　－：現象なし（平年値は1991～2020年の平均値）

・2022 年の極値・順位更新

気象官署及び特別地域気象観測所（山形・酒田・新庄）：2022 年として 1 位～3 位更新を記載

要素名 （単位）	地点名	観測値	順位	観測日	統計開始
日降水量 （mm）	新庄	198.5	2	6 月 27 日	1957 年
日最大 1 時間降水量 （mm）	新庄	62.0	3	6 月 27 日	1957 年
年降水量の多い方から （mm）	新庄	2421.5	3	－	1957 年

※同じ値（タイ記録）の場合は起日の新しい方を上位とする

地域気象観測所（山形・新庄・酒田除く）：2022 年として 1 位更新を記載（統計期間 10 年以上）

要素名 （単位）	地点名	観測値	順位	観測日	統計開始
日降水量 （mm）	長井	234.0	1	8 月 3 日	1976 年
	小国	287.0	1	8 月 3 日	1976 年
	中津川	166.0	1	6 月 27 日	1981 年
	高峰	292.0	1	8 月 3 日	1976 年
	米沢	239.0	1	8 月 3 日	1976 年
日最大 1 時間降水量 （mm）	長井	72.5	1	8 月 3 日	1976 年
月降水量の多い方から （mm）	肘折	706.5	1	12 月	1976 年
	小国	765.5	1	12 月	1976 年
降雪の深さ日合計 （cm）	肘折	99	1	12 月 18 日	1982 年
	大井沢	77	1	12 月 23 日	1979 年
	左沢	63	1	12 月 23 日	1982 年
	長井	79	1	12 月 23 日	1979 年
	小国	96	1	12 月 23 日	1979 年

※同じ値（タイ記録）の場合は起日の新しい方を上位とする

○生物季節観測

気象庁では、全国の気象官署で統一した基準により「うめ」・「さくら」の開花した日、「かえで」・「いちょう」が紅（黄）葉した日などの植物季節観測を行っています。

【生物季節観測】（２０２２年１２月）

種目	現象	2022 年	平年	平年との差	2021 年	昨年との差	観測した場所
かえで	落葉	12 月 5 日	12 月 9 日	4 日早い	12 月 13 日	8 日早い	気象台構内

2022 年の生物季節観測の状況は、山形地方気象台のホームページに掲載しています。

https://www.data.jma.go.jp/yamagata/detail/phenology.html